



新鮮な海の幸に舌鼓 ～食彩しんみなと～

食彩しんみなと第1弾すし編
(11月8日～17日) 磯正鮎にて▶



◀ 第1回消費税対策セミナー
講師の北山税理士(11月20日)

消費税転嫁対策してますか?

Contents

2p

●先月の事業 Pick up● 食彩しんみなと賑わう

北陸新幹線開業プロモーション事業
新湊青色申告会
射水苑・ことぶき苑慰問
消費税転嫁対策セミナー・相談会
の実施
日商三村会頭選任される
共済加入事業所優待バスツアーを実施
主な今後の動き～イベント情報～

4p

●青年部だより●
長野県千曲市で北陸新幹線開業のPR
～射水市の特産品を販売～

●S E R I E S ●
高橋進の経済ナビ
「なぜいま賃上げか-デフレ脱却
の好循環をつくれるか-」

6p

●S E R I E S ●
快進撃企業に学べ
「ぬくもりある経営で成長する
フレンチレストラン『ル・クロ』」
トレンド通信
「『ターゲット』『デザイン』
『ストーリー』を再考しよう」

7p

●インフォメーション●
金融関係
年末調整
新春講演会のご案内
新湊商店連合会年末年始大売出し
富山県からのお知らせ
雇用対策推進協議会
高岡法人会からのお知らせ
省エネルギーセンター北陸支部からのお知らせ
事務局からのお知らせ

8p

●キラリしんみなと●
有限会社 カク
代表取締役社長 和田 格 氏

先月の事業 pickup

食彩しんみなと賑わう～新湊の海の幸でおもてなし～



▲ 第2弾カニ編 11月15日～12月5日フェリシーナにて

新鮮な海の幸をPRする食のイベント「食彩しんみなと」が、賑わいの内に終了しました。

今回は鰯店7店舗・割烹等の飲食店13店舗・特産品販売店4店舗 計24店舗が参加。11月8日(金)から28日間の日程で開催され、各参加店には新湊漁港で水揚げされた旬のネタやカニを求めて、家族連れや友人グループ等が続々と訪れました。昨年度の来店者数を上回る店もあり、時間帯によっては予約で満席になっている店も見受けられました。また、リピーター客も期間中は多く訪れ、参加店は旬の食材でお客様をおもてなしました。



11/16・17 首都圏に魅力をPR 北陸新幹線開業プロモーション事業



2015年春の北陸新幹線開業を控え、県西部6市を首都圏の人たちにアピールする富山県観光物産まつりがさいたま市のJR大宮駅特設コーナーで開催され、本市の観光情報の発信や特産品の販売を行いました。

また16日(土)には、さいたま市内のホテルで埼玉県内の行政や経済、旅行業関係者らを招いて観光交流懇談会も開催され、本所より伊藤副会頭が出席し、参加者と懇談・交流を深めました。

11/15 新湊青色申告会 射水苑・ことぶき苑慰問

新湊青色申告会が射水苑、ことぶき苑の慰問を行い鉢花を贈りました。

この慰問は、身近な福祉事業として毎年実施されており、門嶋会長他3名が、入居の方に鉢花を手渡すとうれしそうにほほえんでおられました。



11/20 消費税転嫁対策 27・28 セミナー・相談会の実施



▲ 第2回セミナーの様子(11月27日)

平成26年4月に5%から8%に、27年10月には10%に二段階で引き上げられる消費税増税に向け、消費税を円滑かつ適正に価格転嫁し、売り上げと収益アップを図って頂くことを目的に消費税転嫁対策セミナーを実施しました。第1回(20日)は税理士の北山剛氏を講師に迎え改正消費税法と経過措置法を中心に、第2回(27日)は経営コンサルタントの林忠志氏を講師に、中小企業への影響と価格転嫁対策、納税資金の準備等について講演頂きました。受講された皆さんは熱心に耳を傾けておられました。

なお、消費税転嫁対策セミナーは12月13日、1月22日にも開催します。また、専門家による個別相談会を12月12日、26日、1月16日、2月6日に開催します。ぜひご参加下さいませようご案内します。

詳細については同封の案内チラシをご覧ください。

11/21 日商 三村会頭 選任される



▲あいさつする三村明夫会頭



▲あいさつする安倍晋三内閣総理大臣

東京帝国ホテルにおいて、日本商工会議所臨時会員総会が開催され、全国489の会議所が一堂に会し、本所からは牧田会頭と米本専務理事が出席しました。岡村日本商工会議所会頭の退任に際し、後任として東京商工会議所の三村会頭が指名され、満場一致で三村会頭の選任が承認されました。総会は、三村新会頭の所信表明に始まり、岡村前会頭の退任あいさつ、次いで来賓の安倍総理大臣と茂木経済産業大臣のあいさつと続きました。議案第1号「第29期役員を選任について」他1件は、いずれも原案通り承認されました。

三村新会頭はあいさつの中で、「新たな『日本再出発』の礎を築き、絶えざる進化により、更なる飛躍に向けて全力を尽くす」と述べられました。

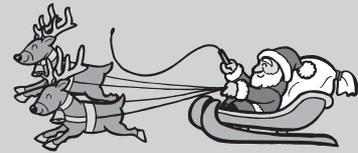
11/23 紅葉に歓声！ 共済加入事業所優待バスツアーを実施



共済制度加入事業所優待バスツアーを実施し、36名が参加しました。これは、日頃より本所共済制度にご加入頂いている事業所を対象に毎年開催しています。当日は晴天に恵まれ、参加者は近江八幡の町並みを散策したほか、竜王アウトレットで買物を楽しみました。特にケーブルカーで八幡山に上がり、山頂から望む琵琶湖の景色や紅葉に、参加者から歓喜の声が聞かれました。

予定

主な今後の動き イベント情報



<会議所> 主な今後の動き

| | |
|-----------|---|
| 12/2 月 | 富山県中小企業共済(協) 役員会 |
| 12/3 火 | 消費税転嫁対策特別講習会 |
| 12/4 水 | 射水市総合計画審議会元気部会 高岡管内年金委員・健康保険委員研修会 射水市まちづくり交付金(新湊地区) 評価委員会 |
| 12/5 木 | 全国労働保険事務組合連合会富山支部理事會 高岡税務署管内青色申告会連合会会長、事務局長会議・研修会 |
| 12/8 日 | 珠算・暗算能力検定試験 |
| 12/10 火 | 富山県内中小企業支援関係機関 次世代職員向け等勉強会 |
| 12/12 木 | 正副会頭会議・正副部会長会議 消費税転嫁対策個別相談会 |
| 12/13 金 | 消費税転嫁対策セミナー 小規模事業者経営改善資金審査会 |
| 12/15 日 | 本所青年部会員家族クリスマスパーティー |
| 12/16 月 | 和田朝子舞踊研究所「和田朝子感謝の会」 |
| 12/17 火 | ベストウイズクラブ 「新任専務理事共済制度懇談会」 |
| 12/19 ~21 | 韓国 仁川商工会議所表敬訪問 (正副会頭、専務) |
| 12/24 火 | 県下商工会議所経営指導員等研修会 |
| 12/26 木 | 消費税転嫁対策個別相談会 新湊カニかに海鮮白えびまつり事業報告会 |

<新湊地区> イベント情報

| | |
|---|-----|
| ■海王バードパーク■ 問合せ先：伏木富山港・海王丸財団 (TEL 82-5181) | |
| 12/8 日 | 探鳥会 |

注) 上記は予定であり、都合により変更になる場合もございますのでご容赦ください。

射水商工会議所ホームページで自社を紹介しませんか？

<掲載内容> 事業所の基本データ+紹介文 (500字以内) +写真 (2枚まで)

- 掲載料は無料です！
- 掲載をご希望される方は、本所までご連絡ください。(TEL 84-5110)

青年部だより

長野県千曲市で北陸新幹線開業のPR ～射水市の特産品を販売～



◀ カニ汁販売

▶ ○×クイズ



長野県千曲市 科野の里歴史公園で毎年11月3日(文化の日)に開催されている、「森將軍塚まつり」の会場で、射水商工会議所青年部が北陸新幹線開業のPRを行いました。

北陸新幹線開業を機に射水市に誘客することを目的に、観光パンフレットの配布や、特産品である海産物を使ったカニ汁と水産加工品を販売を行いました。

カニ汁販売には、販売開始から長蛇の列ができ、午後1時過ぎには完売しました。

ステージでは、北陸新幹線や射水市にちなんだ○×クイズを行いました。

SERIES

高橋の経済ナビ 進

「なぜいま賃上げか -デフレ脱却の好循環をつくれるか-」

安倍政権は、日本経済を長年続いたデフレから脱却させるべく、金融緩和をはじめとする三本の矢を放ったが、気になるのは、デフレ脱却で物価が上がることに加え、消費税率が引き上げられると、家計にとってダブルパンチになることだ。もし、ガソリンや灯油などのエネルギー価格も上昇すれば、トリプルパンチにもなりかねない。物価上昇によって個人消費が腰折れし、景気回復の動きが止まってしまえば、デフレを脱却することはできない。これを避けるためには、賃金も上がっていかなければならない。

もっとも、デフレではない普通の経済であれば、今回のように為替高が是正され、輸出が回復するなど、企業の売り上げや収益が改善し、それが設備投資の拡大に火を付ける。また、賃金の引き上げにもつながり、個人消費が伸長。それによる国内需要の増加がさらなる企業業績の改善に結び付くという、好循環の発生が期待できる。

しかし、デフレ下の日本経済では、この好循環が起きにくい。企業業績の改善が、なかなか設備投資の拡大や賃金の引き上げにまで波及しないのである。バブル崩壊や不良債権問題、リーマンショックの発生など、外部環境の悪化による企業収益の減少に対して、企業はコストダウンや賃金の抑制、非正規雇用の拡大、国内設備投資の抑制、海外展開の積極化、調達コストの削減などを通じて、経営の効率化を図ってきた。だが、こうした個々の企業の経営努力が、日本経済全体で見れば、所得の低下や産業の空洞化をもたらし、内需を低迷させた。また、成長分野への投資や人的資本蓄

積の停滞などを通じて、イノベーションが滞り、日本のグローバル競争力を低下させることになった。いわゆる「合成の誤謬(ごびゅう)」が起きて、好循環に至らず、結果的にデフレの罠から抜け出すことができなかったのである。ただし、その責任を企業だけに押し付けるわけにはいかない。円高の継続、少子高齢化の進展、岩盤のような規制の存在、社会保障負担の増大など、企業を委縮させ、投資拡大や賃金引き上げを妨げるさまざまな要因も存在した。

このため、アベノミクスの下では、企業の積極性を引き出すべく、いわゆる六重苦の解消を進めるとともに、産業の新陳代謝の促進、新分野の育成などを柱とする成長戦略を打ち出し、経営環境の改善に着手した。さらに、10月になって消費税の引き上げを決断すると同時に、そのマイナスの影響を緩和するため、法人税引き下げや投資減税などの方針を盛り込んだ経済政策パッケージを打ち出した。増税の影響を和らげるためであれば、家計に対する所得減税も選択肢にすべきである。しかし、今回は、好循環の出発点である企業の積極的な行動を引き出すことに、政策の主眼が置かれた。法人税減税の恩恵にあずかれる企業は多くないとの指摘もあるが、景気回復が続けば、好循環の波が中小企業や地方にも徐々に波及していくことが期待できる。

したがって、企業収益の改善が好循環につながるかどうか、アベノミクス成功のカギを握っているといっても過言ではない。政府は、企業の経営環境の改善に取り組む一方で、経済界と労働組合に対し、賃金の引き上げや非正規労働の状況などを改善するための政労使会議を呼び掛けた。もちろん、賃上げや労働条件は労使間の交渉で決まるものであり、政府が介入すべきことではない。しかし、まず好循環をつくることの必要性について、政府と民間が認識を共有するための対話から始めようというわけである。来春に向けて、賃金の動向が注目される。

(11月1日執筆)

日本総合研究所

理事長 高橋 進



「ぬくもりある経営で成長する フレンチレストラン『ル・クロ』」

全国チェーン店の攻勢もあり、中小の外出産業の景況は、総じて厳しい。しかしながら、全国各地を歩いてみると、業界の景況感とは全く異なる元気な中小の飲食店もことのほか多い。その1社が「ル・クロ」という社名のフレンチレストランである。店は、大阪市営地下鉄御堂筋線・心斎橋駅近くの外食街の一角にある。

創業は2000年、現オーナーシェフである黒岩功さんが、フランスなどでの修業を終え帰国し、33歳のとき、奥さんと2人で長屋を改装しスタートした。

黒岩さんは少年時代、経済的にも家庭的にも恵まれた状況ではなかったこともあり、夢にまで見たお店づくりは、「ぬくもり」のある経営を原点にした。こうした誠実な経営姿勢が、あっという間にスタッフはもとより、顧客の高い支持を受け、創業以来12年連続増収増益、今や社員数も40人を超えるまでに成長・発展している。

ル・クロの成長・発展の最大要因である「ぬくもり」のある経営の中核は、「顧客満足度」と「ス

タッフ満足度」の双方を、同時に飛躍的に高めていることである。

事実、ル・クロでは、レストランウェディングのできるフレンチレストランを本店近くで経営しているが、その伝説のサービスは次第に口コミで伝わっていき、今や披露宴の予約（週末）は1年半先までいっぱいという。そのサービスを一つだけ紹介すれば、披露宴に列席する人々のテーブルの前に出てくる料理などを、多くの選択肢の中から事前に選んでもらっているため、なんと全員に異なる料理や飲み物などが次から次に出てくる、というのである。

ともあれ、こうした感動サービスの提供が日常的にできるのは、「大切なおさんを親御さんから預かっている」「全てのスタッフと自分の家族のように接する」をモットーにしたスタッフ重視の経営を、黒岩さんがあらゆる場面で先頭に立ち実践しているからである。

ちなみに、外出産業で働くスタッフの大半は、パート・アルバイトといった非正規社員であり、またその離職率も20%を超える企業がざらにある中、ル・クロでは全員が正社員、ここ数年の離職率は実質ゼロ、そればかりか入社希望者が殺到している。

こうした頑張る企業の存在を見せつけられると、「問題は景気」といった景気期待型企業のお一層の努力が強く求められる。

法政大学大学院政策創造研究科
教授 坂本 光司



「『ターゲット』『デザイン』 『ストーリー』を再考しよう」

日本商工会議所と日経トレンディが共催で、「地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト」を活用して、全国各地の工芸品などをヒット商品にするための支援事業「技のヒット甲子園」というイベントを始めています。エントリーしていただいた商品に対して、東急ハンズやロフト、藤巻百貨店などのバイヤーがアドバイスを加え、「売れる商品」に育てようというものです。それぞれのバイヤーさんたちと各地の産品についていろいろとお話していると、共通の意見が出てきます。今回はこれをご紹介します。

まず出てくる意見が「ターゲット」。つまり誰向けに作られた商品かが明確でない、あるいはズレているということです。30代女性向けといった工芸品が多くありますが、日常使いなのか、ギフトなのか、パーティー向けなのか、もう一段踏み込んだターゲットが必要だという意見です。

次に「デザイン」。これにはいくつかの要素があります。一つは商品そのもののデザイン。伝統の手法や素材にこだわるあまり、現代の一般家庭

に置くにはなじまないといったものも見受けられます。商品がとてもよいものでも、実際に店頭で売られることを考えると、パッケージのデザインはとても重要です。商品の特徴がきちんと分かりやすく語られていること、ターゲットユーザーが思わず手に取りたくするようなデザインになっているか、といったことです。

もう一つは「ストーリー」です。その商品が誕生した背景や伝統、素材のこだわり、作り手の思いなどが、ユーザーの共感を得るかどうかです。実際に作られた方のお話をうかがうと、面白い話がたくさんあります。機能性の良しあしとは別に、「愛される理由」がある商品はたくさんあります。問題は、それをどのようにユーザーに伝えるかです。単に、伝統の技を形にただだけでは、各地にあまたあるもののなかで特別に選ばれる理由にはなりません。ここが意外と難しいところです。作り手の思いと、ユーザーからみた興味深いポイントは必ずしも一致しないからです。

以上の3点について、改良を加えれば「売れる」商品はたくさんあります。大切なことは、できるだけ外部の意見を聞くことだと思います。世の中のニーズは刻々と変化しています。どんなモノづくりでもそうですが、大切にすべきところは守りながらも、ユーザーにとって価値あるものを提供するために変えるべきものは変える姿勢が大切です。そもそも売れないと作り手の思いもユーザーに届かないのですから。

日経BPヒット総合研究所 上席研究員
渡辺 和博

インフォメーション

金融関係

主な公的融資制度の利率

(平成25年12月1日現在)

| 資金名 | 利率(年) | |
|----------------------|----------|------------|
| 日本政策金融公庫 (国民生活事業) | マル経融資 | 1.60% |
| | 普通貸付 | 1.45~3.65% |
| 富山県 | 小口事業資金 | 2.00% |
| 射水市 | 中小企業振興資金 | 2.00% |

日本政策金融公庫 定例相談会

| アドバイザー等 | 開催日時 |
|---|--------------------------|
| 高岡支店国民生活事業 ・小口の事業資金融資 ・創業支援・地域活性化支援 ・国の教育ローン、恩給・共済年金等を担保とする融資 | 12月17日(火) 13:00~15:00 |
| 富山支店中小企業事業 ・中小企業への長期事業資金の融資 ・国の中小企業政策に基づいた支援 | 1月23日(木) 13:00~15:00 |

相談会場 射水商工会議所 1階相談室

■ご利用の方は、相談所まで事前にご予約下さい。TEL 84-5110

短期季節資金融資 射水市中小企業

年末の一時的な運転資金が必要なときにご利用ください。

【申込対象区域】 射水市内の中小企業

【融資限度額】 500万円

【融資利率】 2.00%

【申込期限】 12月27日(金)

【返済期限】 平成26年3月31日(月)

■お気軽に、相談所までご相談下さい。

TEL 84-5110

年末調整

年末調整相談室を開催します!

~源泉所得税納期の特例適用事業所対象~

【開催期間】 1月6日(月)~20日(月)

【会場】 射水商工会議所 相談室

【持参いただく物】 所得税源泉徴収簿、納付書、認印

..... 源泉所得税の納付について

従業員や専従者に給料を支払い、源泉所得税の納期の特例を受けている事業主は、7~12月分の給与支払報告(年末調整)をしなければなりません。

※納付期限 平成26年1月20日(月)まで

新春講演会のご案内

■日時 平成26年1月16日(木)

午後5時~午後6時

■会場 第一イン新湊 2階

■講師 北陸電力(株)

取締役社長 久和 進氏

■演題 「未定」

■参加費 無料

■申込・問合せ先■

射水商工会議所 TEL 84-5110

新湊商店連合会年末年始大売出し 抽選でお買い物券が 当たる! 当たる!

平成25年12月10日(火)~平成26年1月5日(日)まで新湊商店連合会主催の年末年始大売出しを実施します。

1等 加盟店共通お買い物券1万円分20本

2等 加盟店共通お買い物券5千円分50本

3等 加盟店共通お買い物券千円分 200本

4等 もち券(抽選券当たり券) 200円分800本

※お買い物券ともち券は平成26年2月28日(金)までご利用できます。

～富山県からのお知らせ～
**外国人留学生を対象とした
 合同企業説明会のご案内**

<参加費無料>

富山県では、県内企業と県内大学等に在籍する外国人留学生とのマッチングを図るため外国人留学生向け合同企業説明会を開催致します。7月に開催した説明会には、12の国籍から62名の留学生が来場、2社へ1名ずつの内定が実現致しました。

▼日程▼平成26年1月24日(金)
 14:00～17:00(13:30受付開始)

▼場所▼富山県総合情報センター
 (富山市高田527)

▼内容▼企業様による事業内容や仕事内容の説明および個別ブース形式の合同説明会

◆主催・お問い合わせ先
 富山県商工労働部労働雇用課
 TEL:076-444-8897 担当:吉田
 富山県外国人留学生人材活用促進事業
 運営事務局 担当:廣田
 (株式会社マイナビ北陸支社
 富山営業所 TEL:076-442-1860)

～雇用対策推進協議会～
**射水市合同企業説明会
 参加企業募集!**

地域の活力を高めるためには、これから就職を希望している学生などが魅力ある市内企業を認識し、地域に根付いた就職を求めることが不可欠です。そのために、射水市内の様々な分野で創造性に富んだ企業があることを発信し、就業する場があることを周知することが大切となってきます。よって射水市雇用対策推進協議会は、市内企業の周知を図り、市内企業への就業希望者の雇用マッチングの促進を目的として合同企業説明会を開催いたします。

※詳細はチラシを確認下さい。

**地元消費で、
 街を元気にしよう!**

～楽しいお買い物は地元の商店で～

地域の皆様に、地元新湊の商品・生産品が愛用され、育てていただくことが、豊かな地域づくりの根源です。

公益社団法人 高岡法人会

新春時局講演会

■日 時 平成25年1月23日(木)
 14:00～15:30

■場 所 杉ニューオーター高岡 4F

■講 師 政治評論家 浅川 博忠 氏

■演 題 「内外情勢のゆくえと
 これからの政局」

■入場無料

(事前に電話にて申込みお願いします)

■申込・問合せ先

公益社団法人高岡法人会

TEL 23-8855 FAX 26-1216

**一般財団法人
 省エネルギーセンター北陸支部**

ビル・工場の「省エネ・節電」

無料 診断サービスのご案内

中小企業等の省エネ・節電の推進をサポートするために、「省エネ診断」「節電診断」のサービスを行っています。お金をかけない対策から設備導入による省エネ・節電対策まで、幅広くサポートします。ぜひこの機会をご活用ください。

● **無料 省エネ診断**

電力だけでなく、燃料や熱など「総合的な省エネ行動をサポートする」診断サービス

● **無料 節電診断**

職場や工場のピーク電力削減など「節電行動をサポートする」診断サービス

【申込み・問合せ先】

富山市桜橋通り5-1 富山興銀ビル11階

TEL 076-442-2256

URL <http://www.eccj.or.jp>

E-mail hkr@eccj.or.jp

～～～事務局からのお知らせ～～～

12月30日(月)～1月3日(金)の年末年始の期間、閉館いたします。

1月6日(月)より、平常どおり開館、業務を行います。



このコーナーでは、世界で活躍する企業、オリジナル商品がすごい企業などキラリと輝く射水市のがんばる企業をご紹介します。

第20回は、(有)カクです。震災で液状化被害が大きく報道されていたのは、まだ記憶に新しいと思います。全国でも液状化リスクを抱えた土地は少なく、地盤改良ビジネスが注目を浴びています。(有)カクは、天然の碎石を地盤に埋め込んで液状化を防ぐHySPEED工法に逸早く着目し、4年前に施工代理店として新事業をスタート。その他、断熱材でできた基礎型枠「タイト・モールド」工法を県内で唯一行うなど、新しいことに果敢に取り組んでおられます。本所の議員でもある代表取締役社長 和田格氏にお話を伺いました。

人と環境に優しく、強い地盤改良

Q & A

Q. HySPEED工法とは

A. 従来の地盤補強工事では、表層をセメントで固めたり、セメント柱状杭や鋼管杭を打設する工法が採られている。セメントを使った地盤改良だと、人体や環境にとって非常に危険な発ガン性物質「六価クロム」が発生する可能性があり、土壤汚染や埋設物として土地評価が目減りする等の問題も抱えている。HySPEED工法は、地盤に孔を掘り、その孔に天然碎石を詰め込み石柱を形成するため、埋設物として将来撤去する必要や環境汚染がなく、セメントの様に地震の揺れでヒビが入る心配もない。東日本大震災の際には、HySPEED工法による補強では液状化による大きな被害がなく、その効果が実証された。「ガイアの夜明け」(テレビ東京2011.11.29放送)でも取り上げられて話題となり、施工実績は、40棟/H22年、80棟/H23年、120棟/H24年と増えている。※写真①、②参照

Q. 新事業を始めるまでの経緯

A. 厳しい景況の中で会社の存続を考えたときに、このままでは従業員の給料も上げてやれない、周りと同じ方法では生き残っていけない、何かないか、と手探りで探し始めたのがきっかけ。始めはインターネットで調べたり、実際に足を運んで見てみたり、その可能性や自社でできるかどうかを何度も考えて新事業に乗り出した。どんなに会社を変えていきたいという想いがあっても、自分だけの考えでは難しく、助けを求めることも大切。昨年からは始めたタイト・モールド工法も、お付き合いさせていただいているご縁で出会ったもの。あの人がいたからこそ今があるという出会い全てが有難い。

Q. モットー、大切にしていること

A. 自社の事業に共通しているのは、“人と環境に優しい”ということ。HySPEED工法は天然碎石を使用するため、生成時にCO2を排出するセメントが不要となるし、基礎断熱は燃料費を抑えることができる。また、無垢木材で低コストを実現した企画住宅「夢ハウス」ともパートナーを結んでいる。そしてお客様はもちろん、従業員は何よりも大切。元々創業のきっかけが、長年建築部長として勤めた会社が倒産し、一念発起したこと。倒産することでどれだけの人に迷惑がかかるかを一度経験しているからこそ、会社を存続させて従業員を守るんだと強く意識している。

写真① 柱状改良・鋼管杭



写真② 碎石パイル



▲ 上からの圧に対して①は地盤が押し下げられ、②は変化がない。碎石パイルは地震時の大きな荷重に強いことが伺える。



▲ 結婚28年目を迎える和田社長と映子夫人。「これまでよくついてきてくれたよ」と奥様に向ける笑顔が素敵でした。

会社概要

社名
有限会社 カク

住所
射水市沖塚原724

創業
平成10年6月

設立
平成12年1月

代表者
代表取締役 和田 格

事業内容
 注文住宅
 土木工事
 造園工事
 環境保全型地盤改良工事 (HySpeed工法)

掲載企業募集中

射水商工会議所 東海まで
(TEL 84-5110)

インタビューを終えて

サラリーマン時代に倒産を経験し、バブル崩壊後の不景気という荒波の中、事業を始められた和田社長。当時経営について全く知らなかった奥様も、事務職を担い経営を一緒に支えてくれました。競争の激しい中、存続をかけて他社との差別化を図ることは至難の技です。毎朝、従業員の安全と健康を願い声をかけられる優しい社長。従業員の幸せを想い、新事業に舵をきった社長の裁量と重責に心が熱くなりました。度重なる災害から、安心・安全な住まいを求める声はより大きくなっています。地盤改良は今後当たり前のものとなっていくのではないのでしょうか。